

「食の安全・安心」に関するアンケート

SC1
必須

あなたがお住まいの市町村をお教えてください。

【大阪市域】

1. 大阪市

【北部大阪地域】

2. 豊中市

3. 池田市

4. 吹田市

5. 高槻市

6. 茨木市

7. 箕面市

8. 摂津市

9. 島本町

10. 豊能町

11. 能勢町

【東部大阪地域】

12. 守口市

13. 枚方市

14. 八尾市

15. 寝屋川市

16. 大東市

17. 柏原市

18. 門真市

19. 東大阪市

20. 四條畷市

21. 交野市

【南部大阪地域】

22. 堺市

23. 岸和田市

24. 泉大津市

25. 貝塚市

26. 泉佐野市

27. 富田林市

28. 河内長野市

29. 松原市

30. 和泉市

31. 羽曳野市

32. 高石市

33. 藤井寺市

34. 泉南市

35. 大阪狭山市

36. 阪南市

37. 忠岡町

38. 熊取町

39. 田尻町

40. 岬町

41. 太子町

42. 河南町

43. 千早赤阪村

44. あてはまるものはない

次へ

SC2
必須

あなたのご職業をお教えてください。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| <input type="radio"/> 1.会社役員・団体役員 | <input type="radio"/> 7.農林水産業 |
| <input type="radio"/> 2.会社員（正規雇用） | <input type="radio"/> 8.家内労働・在宅ワーカー |
| <input type="radio"/> 3.会社員（派遣・契約など非正規雇用） | <input type="radio"/> 9.専業主婦（夫） |
| <input type="radio"/> 4.公務員・団体職員 | <input type="radio"/> 10.無職 |
| <input type="radio"/> 5.パート・アルバイト | <input type="radio"/> 11.学生 |
| <input type="radio"/> 6.自営業・自由業 | <input type="radio"/> 12.その他 |

次へ

Q1
必須

あなたは、現在流通している食品が安全・安心だと思いますか。
以下の選択肢の中からあてはまるものを1つお選びください。

- 1.安全・安心だと思う
- 2.どちらかという安全・安心だと思う
- 3.どちらかという安全・安心と思わない
- 4.安全・安心と思わない
- 5.わからない

次へ

Q2 ■前問で「{Q1 回答(文)}」を選択された方にお伺いします■

必須

あなたが、食品に関して不安に思うものは何ですか。
以下の選択肢の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(いくつでも)

- 1. 原産地や賞味期限等の偽装表示
- 2. 鳥インフルエンザ等の家畜の病気
- 3. 添加物を使うこと
- 4. 農薬を過剰に使うこと
- 5. 食品の不衛生な取り扱い（食中毒菌による汚染や製造工程での異物混入等）
- 6. 輸入食品の安全性（原材料に輸入品を使う場合を含む）
- 7. その他：
- 8. わからない

次へ

Q3 ■食の安全・安心への取組みについてお伺いします■

必須

あなたは、食の安全・安心について、行政に対して期待することはありますか。
以下の選択肢の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(いくつでも)

- 1. 事業者（農家、製造工場、販売業者等）への指導
- 2. 食品検査体制の強化（検査機器の整備等）
- 3. 食の安全・安心に関する知識を広めること
- 4. 食品業界の「食の安全・安心」に対する自主的な取組みを促すこと
- 5. 消費者・事業者・行政による意見交換会の実施
- 6. 重大な健康被害情報（集団食中毒等）のすみやかな発信
- 7. 食品の自主回収情報の発信
- 8. その他：
- 9. 特に期待するものはない

次へ

Q4 **必須** あなたは、食の安全・安心のために事業者は、法令を守ることに他に、特にどのような点に力をいれていくべきだと考えますか。
以下の選択肢の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(いくつでも)

- 1.消費者に対する積極的な情報提供
- 2.お客様相談窓口の充実
- 3.消費者モニター制度の充実
- 4.自己点検機能の強化
- 5.外部機関によるチェックの導入
- 6.わかりやすい表示
- 7.企業倫理の確立
- 8.その他：
- 9.わからない/特にない

次へ

Q5 **必須** 大阪府では毎年、食の安全・安心に関するシンポジウムを行っております。
あなたは、「食の安全・安心」について関心があるテーマはありますか。
以下の選択肢の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(いくつでも)

【参考：昨年度実施シンポジウム】

昨年は、健康食品との付き合い方について理解を深めて頂くため、有識者らをお招きし、講演、パネルディスカッション、参加者との意見交換を行いました。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/shokuhin/keihatsu/symposiumu2018.html>

- 1.食中毒
- 2.異物混入
- 3.アレルギー
- 4.食品添加物
- 5.残留農薬
- 6.輸入食品
- 7.その他：
- 8.特に関心のあるテーマはない

次へ

■ 飲食店における衛生管理やコンプライアンスについてお伺いします。

Q6
必須

あなたは飲食店をどのくらいの頻度で利用しますか。

- 週3回以上
- 週に1、2回程度
- 月に2、3回程度
- 月に1回程度
- 2～3か月に1回程度
- 上記より低い頻度
- 飲食店を利用しない

次へ

Q7
必須

あなたが、飲食店の衛生管理やコンプライアンスに不安を感じる時はどのような場合ですか。
以下の選択肢の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(いくつでも)

- 1.店内が汚い
- 2.食器が欠けている
- 3.従業員が見えるところで喫煙している
- 4.従業員が年齢確認をせずお酒を出している
- 5.その他：
- 6.わからない/特に不安を感じない

次へ

■日常生活における食品衛生の意識についてお伺いします。

Q8 必須 あなたは食事の前に**石鹸等（ハンドソープ等）**を使って手洗いをしますか。

- 1.常に石鹸等を使って手洗いする
- 2.ほとんど石鹸等を使って手洗いする（石鹸等を使わなかったり、洗わなかったりすることたまにある）
- 3.あまり石鹸等を使って手洗いしない
- 4.まったく石鹸等を使って手洗いしない

次へ

Q9
必須

■前問で「{Q8 回答(文)}」と答えた方にお伺いします■

あなたは、食事前の石鹸等を使っての手洗いについて、どこからの情報で意識が高まりましたか。
以下の選択肢の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(いくつでも)

- 1. 家庭で食事の用意を手伝っているとき
- 2. 食事の用意以外の日常生活の中で
- 3. 保健だよりや給食だより
- 4. 学校での調理実習のとき
- 5. 「家庭科」や「総合」の座学の授業
- 6. 料理教室
- 7. 外食のとき
- 8. テレビやインターネット、SNS等
- 9. その他：
- 10. わからない／覚えていない

次へ

Q10
必須

あなたは日常的に料理をしますか。

- 1. 日常的に料理をする
- 2. たまに料理をする
- 3. ほとんど料理をしない
- 4. まったく料理をしない

次へ

Q11
必須

あなたは、料理をするとき、調理前の石鹸等を使った手洗いをしていますか。

- 1.常に実践している
- 2.ほとんど実践している（実践しないときもある）
- 3.あまり実践していない
- 4.まったく実践していない

次へ

Q12
必須

■前問で「{Q11 回答(文)}」と答えた方にお伺いします■

あなたは、調理前の石鹸等を使った手洗いについて、どこで学びましたか。
以下の選択肢の中からあてはまるものをすべてお選びください。
（いくつでも）

- 1.家庭で食事の用意を手伝っているとき
- 2.食事の用意以外の日常生活の中で
- 3.保健だよりや給食だより
- 4.学校での調理実習のとき
- 5.「家庭科」や「総合」の座学の授業
- 6.料理教室
- 7.外食のとき
- 8.テレビやインターネット、SNS等
- 9.その他：
- 10.わからない／覚えていない

次へ

Q13
必須

あなたは、料理をするとき、アルコール又は熱湯等を使用して、調理器具の消毒を行っていますか。

- 1.常に実践している
- 2.ほとんど実践している（実践しないときもある）
- 3.あまり実践していない
- 4.まったく実践していない

次へ

Q14
必須

■前問で「{Q13 回答(文)}」と答えた方にお伺いします■

あなたは、調理器具の消毒について、どこで学びましたか。
以下の選択肢の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(いくつでも)

- 1.家庭で食事の用意を手伝っているとき
- 2.食事の用意以外の日常生活の中で
- 3.保健だよりや給食だより
- 4.学校での調理実習のとき
- 5.「家庭科」や「総合」の座学の授業
- 6.料理教室
- 7.外食のとき
- 8.テレビやインターネット、SNS等
- 9.その他：
- 10.わからない／覚えていない

次へ

Q15
必須

あなたは、料理をするとき、まな板や箸等の調理器具の使い分けを行っていますか。

**調理器具の使い分けとは、生肉に触れた器具で、
加熱しないで食べる他の食材（野菜や豆腐等）を調理しないことを言います。**

- 1.常に実践している
- 2.ほとんど実践している（実践しないときもある）
- 3.あまり実践していない
- 4.まったく実践していない

次へ

Q16
必須

■前問で「{Q15 回答(文)}」と答えた方にお伺いします■

あなたは、調理器具の使い分けについて、どこで学びましたか。
以下の選択肢の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(いくつでも)

- 1.家庭で食事の用意を手伝っているとき
- 2.食事の用意以外の日常生活の中で
- 3.保健だよりや給食だより
- 4.学校での調理実習のとき
- 5.「家庭科」や「総合」の座学の授業
- 6.料理教室
- 7.外食のとき
- 8.テレビやインターネット、SNS等
- 9.その他：
- 10.わからない／覚えていない

次へ

Q17
必須

あなたは、食品を加熱する際、十分加熱するよう気をつけていますか。

- 1.常に気をつけている
- 2.ほとんど気をつけている（火の通り具合を確認し忘れることもある）
- 3.あまり気をつけていない（多少のことは気にしない）
- 4.まったく気をつけていない

次へ

Q18
必須

■前問で「{Q17 回答(文)}」と答えた方にお伺いします■

あなたは、食品の加熱の必要性について、どこで学びましたか。
以下の選択肢の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(いくつでも)

- 1.家庭で食事の用意を手伝っているとき
- 2.食事の用意以外の日常生活の中で
- 3.保健だよりや給食だより
- 4.学校での調理実習のとき
- 5.「家庭科」や「総合」の座学の授業
- 6.料理教室
- 7.外食のとき
- 8.テレビやインターネット、SNS等
- 9.その他：
- 10.わからない／覚えていない

次へ

Q19 **必須** あなたは、食中毒に関して調べたことがありますか。
以下の選択肢の中からあてはまるものを1つお選びください。

- 1.ある
- 2.ない

次へ

Q20 **必須** ■前問で「ある」と答えた方にお伺いします■

あなたが、食品衛生や食中毒に関して調べたきっかけはなんですか。
以下の選択肢の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(いくつでも)

- 1.自分又は家族・友人が食中毒になった
- 2.子育てをするようになった
- 3.介護をするようになった
- 4.自炊をするようになった
- 5.仕事で必要になった
- 6.その他：
- 7.わからない／覚えていない

次へ

Q21
必須

あなたはカンピロバクター食中毒について知っていますか。

■参考：カンピロバクター食中毒について
鶏肉に付着したカンピロバクターが原因と疑われる食中毒は、大阪府における細菌性食中毒の中でも最も多く発生しています。主症状は、下痢、腹痛、発熱等ですが、乳幼児や高齢者、抵抗力の弱い方では重症化することもあります。まれに、手足の脱力や麻痺、呼吸困難といった神経症状を引き起こすギラン・バレー症候群を発症することもあります。新鮮な鶏肉ほどカンピロバクターが生き残っている可能性が高いので注意が必要です。

【大阪府ホームページ】

<http://www.pref.osaka.lg.jp/shokuhin/shokutyuudoku/kannpirobakuta-.html>

1. 詳細まで知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、詳細（原因食品、症状等）までは知らない
3. 知らない

次へ

Q22
必須

あなたは外食時も含めて鶏肉を生で食べることに抵抗はありますか。以下の選択肢の中からあてはまるものを1つお選びください。

1. 家庭でも外食でも、鶏肉の生食に抵抗はない
2. 家庭では鶏肉の生食に抵抗があるが、外食では抵抗はない
3. 家庭では鶏肉の生食に抵抗はないが、外食では抵抗がある
4. 家庭でも外食でも、鶏肉の生食に抵抗がある

次へ

Q23
必須

■前問で「{Q22 回答(文)}」と答えた方にお伺いします■

生で食べることに抵抗がないのはどうしてですか。
以下の選択肢の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(いくつでも)

- 1.子供のころから食べていたから
- 2.テレビやインターネットで見たから
- 3.飲食店のメニューにあったから
- 4.友人等が食べていたから
- 5.家庭や学校で「食べてはいけない」と言われたことがないから
- 6.その他:

次へ

Q24
必須

あなたの同居のご家族について教えてください。
(いくつでも)

- 65歳以上の高齢者がいる
- 未就学児がいる
- 小学生がいる
- 中学生がいる
- 高校生・大学生・大学院生・各種専門学校生がいる
- 上記のいずれにも該当する者がいない(65歳以上の高齢者や学生等がない世帯)

次へ